

■ 導入後の効果

コストを1/10以下に削減。
バックアップ時間の大幅短縮と運用の完全内製化を実現。

Q. 導入後、どのような効果がありましたか？

- 主な効果は以下の通りです。
- ・コスト削減（従来比1/10以下）
- ・バックアップ時間の大幅短縮
- ・運用内製化の実現
- ・セキュリティの向上

特に、従来の外部ベンダー依存から脱却し、すべて内製で運用できる体制を構築できた点は大きな成果です。また、テープ運用や保守契約が不要となり、クラウドバックアップ（Wasabi）のみで完結するシンプルな構成となりました。

■ 将来の展望

安定稼働の実績を踏まえ、
次回リプレイスも同様の構成を検討。

Q. 今後、QNAPやWasabi Technologiesに期待することはありますか？

引き続き高い安定性と信頼性の維持を期待しています。NUCベースの構成は耐久性の観点から計画的なリプレイスが前提となりますが、現行システムが非常に安定して稼働していることから、次回も同様の構成を採用する可能性が高いと考えています。

Q. 今後の活用方針を教えてください。

現行環境をベースに安定運用を継続しつつ、次回リプレイスにおいても同様のアーキテクチャを有力候補として検討していく方針です。



導入製品



ノートPC・デスクトップPC・ベアキット／
ASUSTeK COMPUTER
**インテル® Core™ Ultra 5 125Hプロセッ
サー搭載ASUS NUC Proキット × 3台**

インテル® Core™ プロセッサー搭載
ASUS NUC Proキット

URL https://www.tekwind.co.jp/ASU/products/entry_s653.php



PCパーツ／ SanDisk
WDS100T1R0A × 3台

NASシステムのパフォーマンスと応答性を向上する
24時間365日常時稼働するNAS向けSATAの内蔵
SSD

URL https://www.tekwind.co.jp/SDK/products/entry_s326.php



PCパーツ／ Kingston
KVR56S46BD8-48 × 3枚

Kingston 48GB 5600MT/s DDR5 Non-ECC CL46
SODIMM 2Rx8 KVR56S46BD8-48

URL https://www.tekwind.co.jp/kingston/products/entry_s775.php



NAS (Network Attached Storage)／ QNAP
AXEL-473A/16TB/C × 1台

エンタープライズクラスで利用されるオールSSD搭
載をSMB（中小企業）向けに手の届きやすい価格で
実現したNAS

URL https://www.tekwind.co.jp/QNA/products/entry_s442.php



クラウドサービス／ Wasabi
Wasabi Hot Cloud Storage × 1年

Wasabi Hot Cloud Storageは、高性能かつ低
コストを両立したクラウドストレージで、Amazon
S3互換APIによりNASや各種バックアップソフトと
高い親和性を持ちます。

URL https://www.tekwind.co.jp/wasabi/products/entry_19760.php



NAS 導入事例



VTVジャパン株式会社様



〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル 7F

テックウインド株式会社

TEL: 03-4323-8624 【営業時間】 9:30～12:00／13:00～18:00（土日祝日を除く）

URL: <https://www.tekwind.co.jp>

お問い合わせ先：取扱店 / 販売店

このリーフレットの記載内容は2026年8月1日現在のものです。製品の外観、仕様等は予告なく変更される場合がございます。

VTVジャパン株式会社様

QNAP NASとASUS NUC(ミニPC)、
Wasabi(クラウドストレージ)を組み合わせ、コスト1/10で社内基盤を刷新

VTVジャパン株式会社は、1995年1月に設立された日本のIT・AVソリューション企業です。設立以来「コミュニケーションをデザインする」というコンセプトのもと、主にオンライン会議・Web会議ソリューションの提案・設計・構築を手掛けてきました。企業向けにMicrosoft Teams RoomsやZoom Roomsをはじめ、既存テレビ会議システムとMicrosoft Teams／Google Meetなどを接続する連携ソリューション、会議室機器の制御・設定変更を支援するソリューションなど、複数の主要プラットフォームと会議室運用に対応したコミュニケーション基盤を幅広く取り扱い、顧客のニーズに応じたカスタマイズやソフトウェア開発も提供しています。また、導入後の運用を支える保守・サポートサービスやクラウドサービスの提案、オンラインイベント支援、周辺機器販売などの事業も展開し、システムの安定稼働と運用効率の向上にも注力しています。長年の業界経験を活かし、コミュニケーション環境の最適化を図ることで企業の業務効率化を支援するパートナーとして活動しています。

取材日 2026年2月4日 URL <https://www.vtv.co.jp/> 業界 情報通信

導入前の課題

- 老朽化したオンプレミス環境の刷新（国内大手メーカー製サーバー・ファイルサーバーの更新）
- バックアップ時間の長期化と運用負荷（テープ運用によるBCP上の課題）
- 提案されたクラウド／ハウジング構成とコストの不一致

導入後の効果

- コストを1/10以下に削減
- バックアップ時間を劇的に短縮（差分バックアップ約15分）
- 無停止・無意識レベルの移行と安定運用を実現

■ 導入の背景

老朽化したオンプレミス環境の刷新。
ベンダー依存からの脱却を目指して。

Q. オンプレミス環境を刷新することになった背景を教えてください。

従来は、国内大手メーカー製サーバー上の仮想基盤と、同じく国内メーカー製のファイルサーバーをオンプレミス環境で運用していました。しかし、いずれの機器も老朽化が進んでおり、リプレイスの検討が急務となっていました。

Q. 検討にあたっては、どのような課題がありましたか？

以下の課題が顕在化していました。

- ・バックアップ時間の長期化
- ・運用コストの増大（VMwareのライセンス体系変更も含む）
- ・セキュリティ対策の強化
- ・将来的な容量拡張への対応

Q. そこからどのように構成を固めていったのですか？

当初は既存ベンダーから、クラウド・オンプレ・ハウジングを組み合わせた提案を受けましたが、コストが過大であると判断しました。ベンダー依存から脱却し、OSSの活用も含めた自社主導での構築・運用を目指すプロジェクトを立ち上げました。

■ 導入の決め手

高速性・事業継続性・サプライチェーンリスクへの
配慮からQNAP NASとWasabiを採用。

Q. 比較検討した製品を教えてください。

ファイルサーバーについては、従来利用していた国内メーカー製サーバーの後継機種を第一候補として検討しましたが、コスト面が大きな課題となりました。代替案として、MicrosoftのSharePointやOneDriveによるクラウドベースのファイル共有環境も検証しましたが、操作性やパフォーマンスの観点で課題があり、採用には至りませんでした。



VTVジャパン株式会社様のオフィス

Q. 最終的にQNAP製NASとWasabi Hot Cloud Storageを採用された決め手を教えてください。

最終的に以下を組み合わせた構成を採用しました。

・ASUS製ミニPCのNUC(ナック)による仮想基盤

・QNAP製NAS

・Wasabi Technologiesのクラウドストレージサービス「Wasabi Hot Cloud Storage」

それには、大きく3つの理由があります。まず、SSD構成による高いパフォーマンスに加えて、全体のコストを大幅に削減できる点を評価しました。次に、事業継続性の観点です。Wasabi Hot Cloud Storageの大阪リージョンを活用することで、拠点分散による災害対策を実現できています。そしてもう一つが、サプライチェーンリスクへの配慮です。QNAPとASUSが台湾メーカーであるという点も、評価のポイントになりました。

Q. 導入にあたって、混乱などはありませんでしたか？

導入後はユーザーからの苦情もなく、業務影響を出さずにスムーズな移行を実現しています。



VTVジャパン(株) 上田 隆史 様

■ 導入の概要

約30台のクライアントPCと仮想基盤がQNAP製NASを共有。10GbE接続で高速なデータ処理を実現。

Q. システム構成を教えてください。

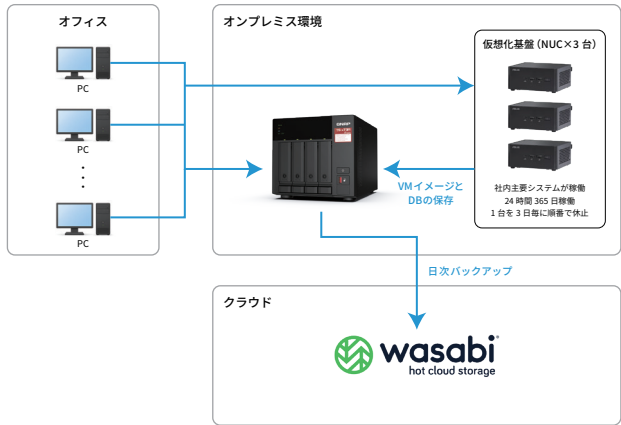
約30名のクライアントPCが直接QNAP製NASへアクセスする構成です。加えて、仮想基盤でも同NASを利用しており、仮想マシンイメージやデータベースの保存先としても活用しています。仮想基盤とは10GbEネットワークで接続し、高速なデータ処理を実現しています。QNAP製NASは複数のネットワークポートによる冗長構成にも対応しており、可用性の面でも高い評価となりました。

Q. 仮想基盤(ASUS製NUC)の構成について教えてください。

仮想基盤にはASUS製NUCを3台導入し、仮想化用のOSSを実装することで、コンパクトかつ高効率な仮想化環境を構築しました。社内の主要システムはすべてこの仮想基盤上で稼働しています。3台構成による冗長化を実現して

おり、最大2台が故障しても業務継続が可能な設計です。

また、搭載するSSDについても高耐久モデルを採用。さらに、ハードウェア負荷を分散するため、3台のうち1台を3日ごとに順番に休止させる運用を行い、仮想基盤としては24時間365日の常時稼働環境を構築しています。一般的なサーバーと比較すると耐久性の面で課題はあるものの、その分コストを大幅に抑えられるため、比較的短いサイクルでのリプレイスを前提とした設計としています。



Q. QNAP製NASの評価はいかがですか？

従来はWindows Serverで運用していましたが、QNAPはファイルサーバー用途に特化できるため、むしろ構成が簡略化され、非常に使いやすくなった点が最大のメリットです。

Q. Wasabi Hot Cloud Storageの評価はいかがですか？

バックアップ速度の高さが大きな評価ポイントです。差分バックアップは約15分で完了し、日次運用にも支障はありません。従来検証したクラウドサービスでは数時間を要していた処理が大幅に短縮され、運用効率の改善に大きく寄与しています。また、エンドツーエンド暗号化に対応している点も評価できます。バックアップ対象データを安全に保護できるため、性能面だけでなくセキュリティ面でも有効な選択肢といえます。

Q. 運用方法を教えてください。

ファイルサーバー、仮想マシンのストレージとしてQNAPを活用し、NAS内データをWasabiへ日次バックアップしています。

Q. 実際の使用感はいかがですか？

ユーザーからの苦情がほぼ発生していない点が最大の成果です。実際、重量級データを扱う部門においても従来環境と遜色ない性能を維持しています。また、仮想基盤のストレージとしても安定して動作しており、パフォーマンス面での不満は発生していません。性能面・操作性ともに従来環境と同等レベルを維持しており、"意識されないIT基盤"として安定稼働しています。